



2023-24 年度  
国際ロータリー会長  
ゴードン R. マッキナリー

# Weekly Report Niigata



2023~24 年度  
新潟ロータリークラブ会長

内山 博之

新潟 RC 7月第 3 例会 (2023.7.18) (Zoom 例会併催) No.3467

(1) ロータリー「我等の生業」斉唱

(2) 内山 博之会長挨拶

みなさん、こんにちは。連日の猛暑が続いておりますが、本日も例会にご出席いただき有難うございます。昨日、例会出席率の過去データを調べてみたところ、ここ数年はコロナ禍の影響もあり、80%から 85%程度を推移しておりますが、2003-04 年度以前は、1954-55 年度の 89.30%を除くと全て 90%以上の例会出席率でありまして、それ以降は、90%を切る傾向にあります。最も出席率が高かった年度は 1989-90 年度で、何と 99.94%とほぼ 100%という驚異的な数字をたたき出しておりました。関昭一会長年度であります。この年度は、いったい何があったのでしょうか？ 欠席の場合のペナルティーがあったのでしょうか？

何方か分かる方がいらっしゃれば教えていただきたいものです。ちなみに、今年度は、第一例会が 84.62%、第二例会が 82.50%となっております。例会出席につきましては、皆さんご存知のようにロータリークラブ定款で規定されている通り、義務でありますので、どうしてもお仕事で出席できないケースには、ぜひオンラインにて参加いただければと思います。年度当初ではありますが、何とか年間平均出席率 90%にコミットできればと思っております。皆さんが、毎週楽しみになるような学びと親睦を深められる例会を目指して参りますので、ご協力をお願いいたします。

さて、本日は、年度会長方針でも 1 番目に掲げさせていただきました「ローターを学ぶ機会をつくる」ということで、その第一回目として「いまさら聞けないロータリー第一回」と題しまして、本日は、「職業奉仕」について触れたいと思います。ロータリー歴の長い方にとっては、釈迦に説法であるかもしれませんが、そこはどうかご容赦ください。

職業奉仕理念を確立されたのは、アーサー・フレデリック・シェルドンというドイツ系アメリカ人であり、思想的にはリベラル、民主党寄りの方だそうです。ほとんどのロータリアンが共和党支持なので、宗教的にも思想的にも、特殊な存在だったそうです。

シェルドンは、「He profits most who serves best.」つまり、「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」という言葉を基本的な考え方としました。この考え方は、次の二つに要約されます。まず一つ目が、職業に関する考え方

です。自分の儲けを優先するのではなく、自分の職業を通じて社会に貢献するという意図をもって事業を営めば、結果として継続的な事業の発展が得られるという思考です。シェルドンは、継続的な発展している企業の共通する特徴を、サービスと名付けました。事業が上手くいくためには、販売する商品やサービスの品質の高さや、安全性そして適正な価格で顧客に提供することが重要であります。また、経営者・従業員の接客態度や、アフターフォローも大切であります。シェルドンは、こういったものを総称してサービスと言っています。もう一つは、人間関係学から見た利益の適正な再分配です。私たちが、こうしてロータリーの例会に参加できるのも、事業が上手くいっているからですし、何より、会社で働いてくれている従業員や取引業者、顧客や同業者がいるからこそであります。こうした利害関係者がいるおかげで事業が成り立っているわけですから、事業で得た利益は独り占めするのではなく、利害関係者と適正にシェアすることで、更に事業は発展していくわけです。Service を奉仕と訳すことで、私自身もどうも腑に落ちない感じでありましたが、奉仕と訳さなければ、我々職業人が既にもっている真つ当な価値観・商道德そのものではないでしょうか。二宮尊徳の報徳講がその原点であり、石田梅岩や近江商人の三方の得の志向は、我々日本人の潜在意識の中に秘められているわけですから当然であります。今後、この価値感・商道德を大切に、その実践に励んでまいりましょう。以上、本日の会長挨拶とさせていただきます。有難うございました。

(3) 新会員の紹介



丸運建設(株)代表取締役  
社長 野澤勝君  
御紹介者 北爪彰人君  
所属委員会 社会奉仕委員会

丸運建設(株)の野澤と申します。この度は伝統ある新潟ロータリークラブ入会をご承認いただきましてありがとうございます。昭和 37 年生まれの現在 61 歳になります。出身は上越の浦川原という非常に雪深い所で生まれましたので、雪の扱いには自信があります。除雪や雪下ろし、雪道の運転は任せてください。いままで地元の土建屋という職業柄

自然災害等が発生した時は真っ先に現地に入りライフライン等の確保に努めてまいりました。そして私個人としても今回初めてロータリー活動に参加させていただき、微力ではありますが、皆様と一緒に奉仕活動することで、地元新潟に少しでも貢献したいと考えておりますので、ご指導、ご鞭撻の程、よろしく申し上げます。

(4) 鈴木宏司 IA 委員長 インターアクト年次大会

参加報告



(5) 渡邊 毅君 ご挨拶

渡邊毅と申します。約3年半ぶりにロータリーに出席させて頂きました。内科医での登録になっておりますが、医療・福祉の経営業が主たる仕事でございます。新型コロナウイルスの跋扈に伴い、子育て中の若い職員への感染がしばしば惹起し仕事を休んでもらわざるを得ず、ケアスタッフの不足、入院をご希望の方の待機延長等の事態に難渋致しました。やっと COVID が5類となりやや希望的になった頃、今度は私自身が病気になってしまいました。レミエール症候群という虫歯から始まって感染巣が頭蓋内にできて頭痛めまい等を引き起こす厄介な病気です。抗生物質の点滴のため約1か月半の入院を余儀なくされました。幸い回復し、こうして皆様にお目にかかれるに至った次第です。これからは虫歯治療と歯磨きに大いに精を出し、極力出席させて頂きたいと思っております。宜しくお願い致します。

(6) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(石川 治彦副委員長)

内山 博之君

米山奨学会寄付発表(佐藤 隆夫委員長)

佐藤 隆夫君

青少年育成基金寄付発表(高山 克幸委員長)

本間 彊君

(7) ニコニコボックス紹介(関川 博信委員)

- ・正力源一郎君 今月より皆様とご一緒させていただいております。日々楽しくやっております。
- ・加藤 琢巳君 新規加入者としてこれから新潟 RC の一員として、奉仕に対する気持ちとしてまずはニコニコボックスに寄付させていただきました。今後ともよろしく願い申し上げます。
- ・本間 彊君 濱田さんが「思い出の渚」を弾いてくれました。ザワイルドワンズ懐かしかったです。

・苺部雄一君 結婚記念のお花ありがとうございました。その日ばかりは晩酌のおかずが一品多かったです。

(8) 幹事報告(小川 潤也幹事)

- ・例会終了後4階「雪の間」で新会員オリエンテーションを開催致します。
- ・地区大会記念ゴルフ大会ご案内 2023年10月12日(木)スタート6:30 会場 湯田上カントリークラブ 参加可能な方のみ7月24日までに新潟クラブ事務局へお申し込み下さい。

(9) 会員スピーチ「ガバナー年度を振り返って」  
高橋 秀樹直前ガバナー

(10) 7月18日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
82	80	61	76.25

Zoom 参加 10名

7月25日の例会予定

「前橋 RC との合同納涼例会例会」

於 イタリア軒 17:30開会

コ ラ ム

ロータリー情報委員会  
委員長 小山 楯夫

我がクラブの例会時、点鐘、そしてロータリー・ソング斉唱、第一例会にはその前に国歌斉唱することが新潟クラブ細則第14条に厳として存在する。新型コロナウイルス蔓延以前は、半世紀以前から歌われてきた。感染症の5類移行の現在、カラオケボックスであろうがロータリーの例会であろうが、声を出して歌っても構わない事になっている。今年度の例会では、国歌もロータリー・ソングも聞こえてこない!! どうしたのだろうか?? よく考えてみれば、感染症の5類移行以前、約3年間に入会した新会員はメロディーをなかなか覚えられないのかも知れない。そんな為に、当クラブのホームページには、メロディーと歌詞を別々に見聞き出来る様にしてあるので、アクセスしてもらいたい。

<http://www.niigatarc.jp/>

まるで元気がないクラブの雰囲気である。30年前? までは、ロータリー・ソングの後、童謡・唱歌も歌っていた事を思い出す。一同が童心にかえってクラブライフを楽しんでいた。こんな事を思い出すのは老いてきた証拠ではないかと少々淋しい気持ちがある・・・。